



## 1 不燃ごみ処理方針

**破砕施設の修繕は行わず、広域処理に移行になる令和7年度末まで民間廃棄物処理業者に処理を委託する**

## 2 比較検討

	施設修繕	処理委託先	総費用(千円) [R4.9~R8.3]	課題	評価
現行	する	花巻市	<b>648,328</b> うち修繕工事 133,980 処理委託 138,605 施設運転管理業務委託 336,280 維持管理費 39,463	・花巻市基準の分別処理に時間を要する →搬入量が搬出量を上回る →仮置きごみが発生	×

**分別作業を軽減し、ごみを滞留をさせずに処理できる民間業者へ委託する**

	施設修繕	処理委託先	総費用(千円) [R4.9~R8.3]	課題	評価
A案	する	民間業者 (修繕完了まで)	<b>857,992</b> うち修繕工事 133,980 処理委託 361,545 施設管理業務委託費 323,004 維持管理費 39,463	・修繕に少なくとも1年半を要する見込み →広域移行までの1年程度の稼働 →広域移行後の活用見込みがない ・修繕工事实施に伴い、不燃ごみ搬入に支障が生じる懸念がある	×
B案	しない	民間業者 (広域移行まで)	<b>852,518</b> うち処理委託 497,967 施設運転管理業務委託 316,058 維持管理費 38,493	・修繕工事に伴う施設への入場制限等の必要がない →不燃ごみ搬入を継続できる	○

## 3 スケジュール

	R4			R5	R6	R7	R8
	9	10	11~				
受入分別作業	→						広域移行
処理委託(花巻市)	→						
処理委託(民間業者)	→						
仮置きごみ処理委託(民間業者)	→						

## 4 補正予算

**68,282千円**

[内訳]	消耗品費	フレコンバッグ等	1,500千円
	処理委託費	民間業者委託分	65,406千円
	水質調査	清掃事業所周辺	536千円
	排水処理委託		840千円

### ■仮置きごみの処理【現行予算で対応】

5月以降発生している仮置きごみの緊急処理を行う。

- ・ 処理予定量 150トン
- ・ 委託内容 切断処理、運搬、埋立処分
- ・ 委託先 民間業者
- ・ 処理方法 油圧ショベルの先のカッターでごみを切断。トラックに積み込み搬出、委託事業者所有の最終処分場へ運搬、埋め立て処分。
- ・ 処理期間 9月12日～10月12日（平日、日中のみ）
- ・ 処理費用 14,696千円
- ・ 処理時の対応 仮置き場所への炎感知器の増設  
仮置き場所へ貯留タンクを設置  
火災対応マニュアルの作成及び火災対応体制の構築

### ■水質調査、土壌調査【現行予算及び補正予算で対応】

仮置きごみへの降雨により汚れた水が施設外へ流れ出した懸念があることから、側溝の水質調査、仮置きごみ周辺については土壌調査を行う。

[水質調査1回目]

- ・ 実施日 8月17日
- ・ 結果 水質汚濁防止法の排水基準に照らし問題なし

※土壌調査、2回目の水質調査は仮置きごみの全量撤去後に行う

### ■今後搬入されるごみの処理(当年度分) 【補正予算で対応】

不燃ごみをできるだけ滞留させずに処理する。

- ・ 処理予定 100 t /毎月
- ・ 委託先 検討中
- ・ 想定処理方法 1号棟内でごみの受け入れ、荒分別カッターによる切断、トラックに積み込み搬出  
切断及び搬出は毎週実施  
委託業者所有の最終処分場で処分  
すぐに切断できないごみはフレコンバックに入れて雨水がかからないように保管
- ・ 処理期間 10月中旬から令和5年3月31日まで
- ・ 処理費用 65,406千円

## 6 市民対応

- ・ 市民および事業者からの不燃ごみの収集及び直接搬入は、これまでどおり継続する。
- ・ 市民や事業者へ不燃ごみの削減に向け、引き続き分別やりサイクルの協力を呼び掛けていく。
- ・ 9月5日に鬼柳地区で役員への説明会を開催。水質検査が基準に照らして問題なかったこと、仮置きごみ処理を実施することについて報告済。  
今後にも必要に応じて開催していく。